

Contents 目次

古河スカイグループの概要	3
--------------	---

ビジョンと体制

トップメッセージ	4
CSR委員長メッセージ	5
コーポレート・ガバナンス／コンプライアンス	6

環境への取り組み

環境マネジメント	9
環境会計	11
2006年度実績と2009年度目標	12
事業活動と環境負荷	13
地球温暖化防止	14
大気・水質・土壌・地下水の汚染防止	16
化学物質管理	18
省資源・廃棄物削減	19
グリーン活動／環境調和型製品	20
サイトレポート	
深谷工場	22
日光工場	23
古河スカイ滋賀(株)	24
日本製箔(株)	25
各サイトの環境データ	26

社会への取り組み

お客様との関わり	28
株主・投資家との関わり	29
調達先・仕入先との関わり	30
地域社会との関わり	31
従業員との関わり	32

生産拠点一覧	35
沿革	35

編集方針

本レポートは古河スカイグループの2006年度の環境保全活動および社会活動の実績を報告するものです。作成にあたっては、環境省の「環境報告書ガイドライン(2003年度版)」やGRI(Global Reporting Initiative)の「持続可能性報告ガイドライン(2000年版)」を参考にしました。

報告対象組織

1.古河スカイ株式会社

福井工場、深谷工場、日光工場、小山工場

2.関連会社

2社(古河スカイ滋賀(株)、古河カラーアルミ(株))を対象としています。なお、本文中の「全社」には、上記の関連会社2社を含みます。

報告対象期間

2006年4月1日～2007年3月31日

内容の理解を助けるために、一部これまでの経過と2007年度のデータおよび活動内容も含んでいます。

発行年月:2007年10月

次回発行予定:2008年9月

お問い合わせ先

古河スカイ株式会社 総務部

TEL (03) 5295-3598 FAX (03) 5295-3760

将来に関する予測・予想・計画について

本レポートは、古河スカイグループの過去と現在の事実だけでなく、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これらの予測・予想・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいているため、これらには不確実性が含まれています。

従って、将来の事業活動の結果や将来に惹起する事象が、本レポートに記載した予測・予想・計画とは異なる可能性があります。この点をご承知いただいた上で、本レポートをお読み下さい。

なお、古河スカイグループおよび関係者は、予測・予想・計画と異なる事象が発生した場合においても、なんら責任を負うものではありません。